



## 現代を生きる女性を「守る」ために

～困難を抱える女性への支援に関する法律を知ろう～

「困難を抱える女性」と聞いて、皆さんはどのような女性を思い浮かべますか？困った状況にある女性は世の中に確実にいるのに、見えにくい現状があり、イメージしづらいかもしれません。家族やパートナーからの暴力被害、望まない妊娠、だまされて性産業に従事させられる、心と身体に大きな傷を負い仕事、お金、居場所がない…このような状況にある女性を「困難を抱える女性」としてとらえ、彼女たちを守る新しい法律ができました。

「**困難を抱える女性への支援に関する法律（以下、女性支援法）**」です。令和6年4月に施行されました。

今号では、これまでの女性に関する法律や制度のことや、なぜ現代に新しい法律が必要とされているのか、今後の女性を助ける仕組みについて、ひも解いていきます。

### 貧困社会 ～戦後の女性～

第二次世界大戦後、日本は住まいや働き手を失い苦しい世の中にありました。中には生きるために売春をせざるを得ず、そのような女性たちは街娼<sup>がいしょう</sup>と呼ばれ、取り締まりも厳しくされました。

このような社会情勢のなか昭和31年5月に「売春防止法」が成立しました。この法律では、売春は悪いということが明記されました。売春を助長する行為等への処罰、売春をあっせんした業者と売春した女性に対する処罰決められましたが、女性を買った者は処罰されないという内容です。売春防止法では、どんな事情があっても対象となった女性は罰する対象＝犯罪者として取り扱われていたのです。



### ■女性支援法と売春防止法の比較

	女性支援法	売春防止法
目的	困難な問題を抱える女性の支援の施策を推進し、人権が尊重され、女性が安心かつ自立して暮らせる社会の実現に寄与する。	売春をするおそれのある女子（＝要保護女子）に対する補導処分及び保護更生の措置を講じ、売春防止を図る。
施設	【女性自立支援施設】 困難な問題を抱える女性の意向を踏まえながら、心身の健康の回復を図るために必要な支援を行う。	【婦人保護施設】 要保護女子を収容保護する。
相談機関	【女性相談支援センター】 困難な問題を抱える女性の立場から相談に応じ、必要な情報提供や関係機関との連絡調整を行う。一時保護を実施する。	【婦人相談所】 要保護女子の相談、必要な調査ならびに医学的、理学的及び職業的判定を行い、必要な指導を行う。一時保護を実施する。
相談員	【女性相談支援員】 困難な問題を抱える女性の発見に務め、その立場に立って相談に応じ、専門的技術に基づいて必要な援助を行う。	【婦人相談員】 要保護女子等の発見、相談、指導等を行う。

売春防止法では、売春を社会情勢の問題ではなく女性個人の問題としてとらえていること、差別・貧困・暴力により傷つけられた女性の人権を守る視点がないこと等、さまざまな課題がでてきました。

## 婦人保護事業

婦人保護事業は、売春防止法が成立してはじめて法的に位置づけられました。売春を行うおそれのある女子の保護・更生を目的としていたことから、保護された女性は婦人保護施設に収容され、法の管理下で厳しい制限のかかる生活を送っていました。なかには住まいがなく家族の助けが望めない知的障害や精神障害を抱えた女性を、長期にわたり支援して生活再建を支える婦人保護施設もありました。

2000年に入ってからDV、ストーカー、人身取引の被害者の保護も婦人保護事業の対象となりましたが、行き場のない若年女性への支援につながりにくい状況があり、近年はコロナ禍で女性の状況がさらに深刻化しました。

売春防止法ではない、女性を守る法律の必要性が強まり、支援関係者らが法改正に向けて動き出しました。

## 女性を「罰する」法律から「守る」法律へ

売春防止法から婦人保護事業の部分を切り離し、令和4年6月に女性支援法が成立しました。

### 基本理念

1. 当事者の意思を尊重する。  
背景にある問題や心身の状況に応じた支援のために支援体制を整える。
2. 関係機関や民間団体等との協働で早期から切れ目のない支援を行う。
3. 人権を守る、男女平等の実現を目指す。



目的の「女性が安心かつ自立して暮らせる社会の実現に寄与する」という内容は、これまでの売春防止法にはなかった考え方です。

繁華街等の訪問活動をしている民間団体は、訪問・巡回・居場所の提供・インターネットの活用などによって助けが必要な女性たちを身近なところで見つけ、寄り添い、迅速な対応によって必要な支援につなげています。都道府県や市町村との連携が新たに法律で位置づけられたことで、これまでつながらなかったような若年女性にも支援の手が届きやすくなりました。

しかし性暴力・性被害による心身への大きなダメージは就労や生活を困難なものにしています。女性支援法では、女性の立場に立った相談や心身の健康の回復のための医学的・心理的な援助も加わりました。

## おわりに

わたしたちが福祉的な支援を必要とする場面はさまざまですが、女性の場合はその背景に性暴力、DV、虐待、経済的困窮、家族関係の不和、身体的・心理的な被害が大きく影響して社会生活を送ることが難しい場合があります。女性が被害から回復し、安定した生活を送るためには長い期間の支援が必要です。

また、女性が安定した生活ができる収入の仕事に就くことが難しいという社会背景も影響し、困難な状況におちいりやすいのです。

苦しい状況にあっても、過去の性暴力、DV等の被害によって尊厳を深く傷つけられ、誰も信じられなくなり、「助けて」ということができない女性は多くいます。

困難を抱える女性の相談窓口は、今後ますます整備されることとなりますが、現時点での相談先は以下のとおりです。勇気をもってダイヤルしてみてください。どこに相談していいか迷うときは、いちほら福祉ネットにご相談ください。

### 女性の相談先

市原市 総合計画推進課 DV相談  
(0436-23-9787)

千葉県女性サポートセンター(043-206-8002)

NPO法人千葉県暴力被害支援センターちさと  
(043-251-8500)

## 福祉月間の紹介

9月

### 知的障害者福祉月間

知的障害者についての理解を深め、教育や福祉の向上および充実を図ることを目的としています。

### 発達障害福祉月間

発達障害への関心と正しい理解を深め、よりよい生活ができるように様々な取組みが行われます。

### 世界アルツハイマー月間

認知症への正しい理解が進むことを目的にさまざまな啓発活動が行われます。

10月

### 精神障害者保健福祉普及活動

精神保健福祉に関する地域住民等に対する知識の普及及び理解の促進等を目的としています。

### 里親月間

里親制度に対する理解を進めるための集中的な広報啓発を実施しています。

一人ひとりが「自分らしく」生きていくために、皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。



## 千葉県中核地域生活支援センター大会 in 2024

中核センターのこれからの10年を考える  
～すべての人がつながる未来のために～



今年の中核地域生活支援センターができて20周年という節目の年です。これまでの中核センターの歩みを振り返り、これからの福祉について考えていきます。

日時：2024年9月9日（月） 13:00～17:00  
（会場受付は12:30から）

場所：千葉県社会福祉センター2階研修室

内容：(1) 基調講演（対談形式）／  
「健康福祉千葉方式を考える」  
(2) パネルディスカッション  
「中核センターの  
これからの10年を考える」

参加費：無料

申込について：

準備が整い次第いちほら福祉ネットのホームページに掲載します。



## 今年度より 障害者グループホーム等支援ワーカーは2名体制

はじめまして、令和6年4月から障害者グループホーム等支援ワーカーに着任した堀越 直仁（ほりこし なおと）です。異動してくる前は入所施設（障害者支援施設）で支援員として利用者さんの日々の生活をサポートしていました。

大学の頃より社会学を専攻し、大学院の博士課程まで進み社会学の博士をとりました。しかし、実は社会学よりも哲学の方に興味を持ち、言語やコミュニケーションの哲学、生命倫理学の本などをよく読んでいました。中でもグレゴリー・ベイトソンの『精神の生態学』には多大な影響を受け、今でも私のバイブルです。

ちょっと理屈っぽい面もありますが、今まで学んできたことに加え、実践の中で経験を積み重ねて少しでも皆さんのお役に立てるよう頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。





## 旬の食材を使ったヘルシーメニュー

夏バテで疲れた時でも簡単に和えるだけ!!

# 蒸し鶏のチョレギ風サラダ

(1人分：79Kcal)

### 材料(4人分)

市販のサラダチキン(プレーン) 1パック  
 きゅうり 1本、長ネギ 1本  
 《合わせ調味料》  
 中華だし 小さじ1  
 醤油 小さじ1  
 レモン汁 小さじ1/2  
 ゴマ油 大さじ1  
 韓国のり・白ごま 適量

### 作り方

- ① きゅうり、長ネギは縦半分に切り斜め薄切りにしボウルに入れる。
- ② 切った野菜の中にサラダチキンをほぐしながら入れる。
- ③ ②の中に合わせ調味料を加え、長ネギがしんなりするまで和える。
- ④ 器に盛り、最後に韓国のり・白ごまをかけて出来上がり。

### 栄養士さんからのおすすめの一言・・・

「鶏胸肉は脂肪分が少なくカロリー控えめで、イミダペプチドという疲労回復成分も含んでいます。きゅうりはカリウムが豊富で体内の熱を排出してくれるため夏バテ対策に効果的です。」

今回のレシピは、特別養護老人ホーム清流園管理栄養士の 鈴木 英理子 様に提供していただきました。

## いちほら福祉ネット活動報告(2月～5月)

### 〈会議〉

- ・市原市総合計画審議会 3/14
- ・市原市相談機関連絡会 2/20,5/21
- ・市原市認知症対策連絡協議会総会 4/18
- ・市原市認知症対策連絡協議会役員会 3/7
- ・市原市認知症対策連絡協議会定例会 4/18
- ・市原市要保護児童対策地域協議会代表者会議 5/23
- ・市原市要保護児童対策地域協議会実務者会議 2/27,3/26,4/25,5/27
- ・NPO法人こどもおうえんだん理事会 2/28,4/24
- ・NPO法人ちばこどもおうえんだん総会 5/25
- ・市原市障がい者支援協議会 3/22
- ・市原市障がい者支援協議会権利擁護部会 3/8
- ・千葉県精神障害者にも対応した地域包括ケアシステム構築推進事業市原圏域 実務者会議 4/22
- ・ぴあ基金運営委員会 3/30
- ・千葉県市原市地域リハビリテーション広域支援センター連絡協議会 3/8
- ・市原地域リハビリテーション広域支援センターちーき会 2/16,3/8,4/19,5/24
- ・市原市成年後見制度利用促進協議会 2/9
- ・市原市地域・子ども食堂ネットワーク連絡会 3/5
- ・加茂地区民生委員・児童委員協議会 2/13,3/12,4/16,5/14
- ・市原市社会福祉協議会理事会 3/18
- ・千葉県社会福祉協議会政策調整委員会 2/26,5/20
- ・ユニバーサル就労ネットワークちば理事会 5/30
- ・生活困窮者自立支援制度人材養成研修運営委員会 5/10
- ・特別支援学校特別支援教育コーディネーター連絡協議会 5/15
- ・中核地域生活支援センター評価会議 2/2
- ・中核地域生活支援センター連絡協議会総会 4/23
- ・中核地域生活支援センター連絡協議会例会 2/27,3/26,4/23,5/28
- ・中核地域生活支援センター連絡協議会大会実行委員会 3/26,4/23,5/28
- ・中核地域生活支援センター連絡協議会制度政策委員会 2/19

### 〈研修〉

- ・ちこネット子どもの学習・生活支援部会 2/19
- ・千葉県精神障害者にも対応した地域包括ケアシステム構築推進事業市原圏域 研修会 2/19,5/27
- ・みんなで語ろう障害者雇用 3/16
- ・外国人相談員意見交換会 2/15
- ・かいた婦人の村見学会 4/12
- ・市原青年矯正センター視察 2/26,3/6
- ・ダイバーシティ就労モデル事業実践報告会 3/19
- ・こども・若者未来基金2023基金報告会 5/25
- ・中核地域生活支援センター連絡協議会研修会 5/22

### 〈その他〉

- ・市原市地域包括センター連絡会議(事業説明) 5/21
- ・青葉台地区福祉介護相談(出張相談) 2/20,3/19,4/16,5/21
- ・ちはら台福祉総合相談(出張相談) 2/17,3/16,4/20,5/18
- ・中核地域生活支援センター連絡調整会議(運営) 2/21
- ・相談援助職のためのそこのそこの勉強会(運営) 3/13
- ・市原市参加支援の場づくり事業[みんなのカフェ](運営) 2/7,3/6,4/5,5/1
- ・校内居場所づくり事業[千葉県立生浜高等学校居場所カフェ](運営) 3/22
- ・校内居場所づくり事業[千葉県立生浜高等学校居場所カフェ運営会議](運営) 5/14
- ・地区福祉総合相談センターとの意見交換会(運営) 2/1

## いちほら福祉ネットへの相談件数(速報値)

令和6年2月～令和6年5月

延相談件数 1,397件(新規56件)

相談方法	電話	1,137件	対象者	高齢者	29人
	訪問	157件		障害者	890人
	来所	92件		児童	81人
	関係者会議	11件		その他	397人

令和5年度(4月～3月)

延相談件数 3,455件

### 編集後記



そうめんは中国の七夕の宮中儀式で小麦粉を練り、ひも状にして油で揚げた策餅(さくべい)という食べ物が起源で、江戸時代に庶民の間で広まりました。七夕にそうめんを食べると一年無病息災で過ごせるという言い伝えがあるそうです。七夕の日にはいかがでしょうか。(スタッフ一同)